

《凡例》 ■…万博開催(2025)に向けてめざす姿
□…万博後(2030)に向けてめざす姿

1. 健康・医療

① ライフサイエンス

■大阪・関西の最先端の取組みを会場内外で発信
 ≪国への提案・要望≫
 ▶再生医療をはじめとする最先端の医療の姿を会場内外で効果的に発信

□再生医療の普及と産業化の進展
 □再生医療の提供による国際貢献
 ≪国への提案・要望≫

▶万博で発信した最先端医療を国内外の患者に届けることで世界に貢献。そのために不可欠な再生医療の産業化に必要な支援



▲大阪・関西のライフサイエンス拠点 ▲「未来医療国際拠点(名称:Nakanoshima Cross)」イメージ

② 次世代ヘルスケア

■大阪ヘルスケアパビリオンで個人のPHRをもとにパーソナライズされた健康プログラムを提案

□次世代ヘルスケアサービスの拡大による住民の健康増進
 ≪国への提案・要望≫
 ▶健康長寿社会の実現に向けた次世代ヘルスケアサービスの創出の促進



▲ミライのヘルスケア体験 (出典)大阪パビリオン出版基本計画案

2. モビリティ

③ 空飛ぶクルマ

■会場内の遊覧・観覧体験や会場外ポートとの2地点間運航を実現
 ≪国への提案・要望≫
 ▶万博における商用運航の実現



▲空飛ぶクルマ実機を用いた試験飛行(R5.12.13)

□都心部中心を含む商用運航の拡大
 ≪国への提案・要望≫
 ▶万博で得たノウハウなどを定着・発展させ、更なる商用運航拡大に向けた支援

④ 自動運転

■会場内及び会場アクセスでの自動運転(レベル4)の実現
 ≪国への提案・要望≫
 ▶万博会場内および会場アクセスにおいて自動運転の実現



□自動運転の社会実装
 ≪国への提案・要望≫
 ▶万博で実現した自動運転での移動サービスの普及拡大

⑤ MaaS(マース)

■万博来訪者向けのMaaS構築
 □関西広域MaaSが拡大
 ≪国への提案・要望≫
 ▶関西広域でストレスフリーな移動サービスの提供



⑥ ゼロエミッションモビリティ

■会場アクセス等でのEV・FCバス/船の活用
 □府域の路線バスの5割をEV・FCバスへ(更新分)
 □EV・FC船の実用化
 ≪国への提案・要望≫
 ▶ゼロエミッションモビリティの万博アクセス等での活用とその後の普及拡大

3. 環境

⑦ カーボンニュートラル

(最先端技術の開発・実用化)
 ■最先端技術の実証・活用
 ≪国への提案・要望≫
 ▶カーボンニュートラルに係るわが国の最先端技術の会場内外での発信



▲次世代型太陽電池 ▲最新のエネルギー貯蔵システム

□万博で活用した最先端技術の実用化
 ≪国への提案・要望≫
 ▶万博で発信した最先端技術の実用化や、世界を先導する新たな技術開発の促進



▲水素ステーション

⑦ カーボンニュートラル

(事業者や府民の行動変容)
 ■カーボンニュートラルに向けた行動変容の動機づけ
 ≪国への提案・要望≫
 ▶カーボンニュートラルを体現する万博の開催



□脱炭素行動の定着
 ≪国への提案・要望≫
 ▶万博で実践した仕組みの定着や拡大により、府民・事業者の行動変容の加速化

⑧ 大阪ブルー・オーシャン・ビジョン

■「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」に向けた取組みの発信
 □大阪湾に流入するプラごみ半減
 □既存のプラスチック製品製造からの業種転換の拡大
 ≪国への提案・要望≫
 ▶プラごみゼロ万博を実現し、ブルー・オーシャン・ビジョンの実現に向け、万博で活用した最先端技術の実用化や、新たな技術開発の促進

4. スマートシティ、スタートアップ

⑨ スマートシティ

■スーパーシティを活用し、未来社会をいち早く実現
 ≪国への提案・要望≫
 ▶最先端サービスの活用による未来都市の実現

□デジタルサービスの広がりにより、便利で快適にいきいきと生活できる未来社会の実現
 ≪国への提案・要望≫
 ▶スーパーシティ構想の実現に向け、万博で活用した先端サービスの府域展開やサービスの高度化



⑩ スタートアップ

■「Global Startup EXPO 2025」(仮)の開催により革新的な技術・サービスを世界に発信
 ≪国への提案・要望≫
 ▶スタートアップの創出・育成と万博での革新的な技術・サービスの世界への発信

□世界トップレベルのスタートアップ集積拠点の実現
 ≪国への提案・要望≫
 ▶万博での取組みを継承し、世界トップレベルのスタートアップ集積拠点を表現するため、スタートアップの創出・育成を強力に推進



5. 観光・文化、おもてなし

⑪ 多様な都市魅力の創出・発信

■万博来訪者の大阪・関西、日本各地への周遊・滞在を促進
 □訪日外客数6,000万人の目標達成に向け、大阪・関西が牽引

⑫ 移動の利便性(水上交通ネットワーク構築)

■万博会場を起点とした水上交通ネットワークの構築
 □大阪と関西・西日本エリアとの水上交通ネットワーク形成

⑫ 移動の利便性(UDタクシーの普及拡大)

■2024年までにUDタクシー導入25%を実現
 □UDタクシーの更なる拡大



(出典)トヨタジャパンタクシーHP

⑬ 空港運用の強化

■国内外からの来訪者の万全な受け入れ体制
 □更なる来訪者増に向けた受入体制の強化



▲KIX 保安検査場等のイメージ (出典)関西エアポートHP